まんが家直伝！　達人の技で、まんががどんどん上手くなる！

Sho-Comi まんがアカデミア

達人に聞け!!

まんがが上手くなりたい！　でも、作画にストーリーに演出…いきなり全てをアップデートするのは難しい。だったら、まずはひとつ自分の〝武器〟を手に入れよう！　そのためのテクニックを、その道の達人であるまんが家先生に直撃インタビュー。月イチだけのスペシャル連載です!!

第2回 かわいいヒロインの達人

水瀬藍 先生

[青春ヘビーローテーション]

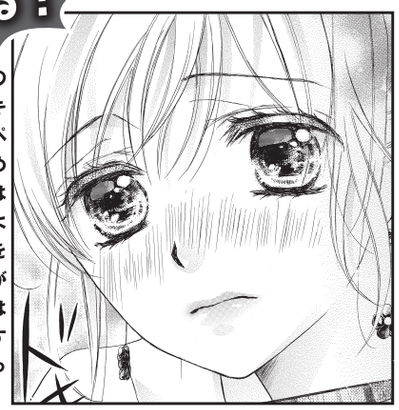
高校受験の日、緊張をほぐしてくれた神男子・榛名を好きになった奈緒。女子にはクールなくせに、奈緒にだけはちょっかいをかけてくる榛名に振り回されて…奈緒の恋はどうなる!?

今回お話を伺うのは、現在『青春ヘビーローテーション』を大人気連載中の水瀬藍先生。これまでも『なみだうさぎ』『ハチミツにはつこい』『きっと愛だから、いらない』など、多くのヒット作を生み出してきましたが、その人気の理由は、なんといってもヒロインが〝かわいい〟こと！　先生ご自身も「ヒーローよりヒロインのほうが人気があるんです」とおっしゃるように、水瀬作品におけるヒロインの愛され力は圧倒的です。少女まんがは、主人公のヒロインが魅力的でなきゃ始まらない。その魅力のひとつである〝かわいい〟は、いかにして作られるのか。〝かわいいヒロインの達人〟に聞いてきました！

その❶ 感情が伝わるからこそ“かわいい”！　目・髪・唇で感情を表現

女の子をかわいく描くコツは？　という問いに「絵としてのかわいさは、それほど追求していません」と驚きの回答。水瀬先生いわく「まんがである以上、絵はキャラの感情を表現するための手段。どういう表情やポーズをすれば、読者にキャラの感情が伝わるかということを一番に考えて描いています」とのこと。つまり、水瀬作品のヒロインのかわいさは、魅力的な内面を追求した結果の〝かわいさ〟なのです。その魅力を余すことなく伝えるには「全てのパーツで感情を伝えること」だそう。「特に目、それから髪や唇でも気持ちは表現できます」。

目で語る！

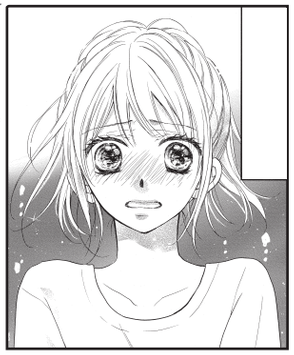


「感情が一番伝わるのは目」という先生。「キメのシーンは読者にページをめくる手を止めさせたいので、まずはヒロインと目が合うように。それから目力を強く。特にヒロインが何かを伝えたいときは黒目がちにしていますね。黒目にするとぐっと目力が増します」。

唇で伝える！

「隠し切れない感情を表現したりと、唇にも感情がのせられますよね」という先生も、まだまだ試行錯誤中だそう。常に進化を目指す姿勢こそ達人たるゆえん！

髪で見せる！

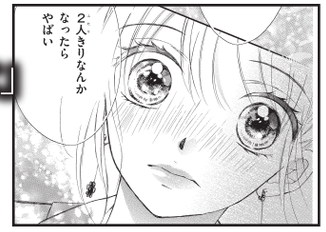


「ヒロインがロングヘアなのは、髪で感情表現ができるからです。髪の動きは感情の動き。怒っているとき、楽しいとき、そのときの感情に合わせて髪の流れを考えています」と先生。たとえば右の場面、榛名の突き放すような言葉に奈緒の髪が大きく動いて…強い悲しみに襲われる様子がよく伝わります。

その❷ 仕上げも〝表情ファースト〟で

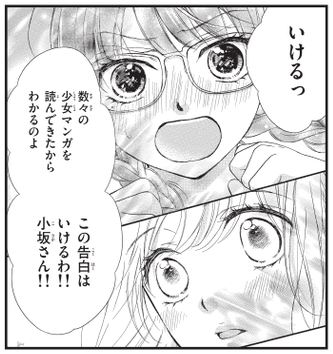
感情を表す手段として表情を一番大切にする先生は、仕上げにもこだわりが。「影でニュアンスを出したり、華やかなトーンで飾ることは必要ですが、表情が変わってしまうようでは本末転倒です」。たしかに影を少し広げただけで表情は変化する。表情を変えないよう、最後まで気を抜かないのはさすが。また、仕上げには他にも大事な役割があるそう。「ペン入れはコマごとの作業なので、作品全体の感情の流れが見えにくくなる場合が。感情の流れを再確認する意味でも、仕上げは重要ですね」

奈緒は、頭で考えるより先に体が動くタイプのヒロイン。自分の感情に正直なぶん感情の動きも豊かで、それがくるくる変わる表情によく表れています。



「その回で一番ヒロインが輝くシーンは必ず、光があふれるような演出を心がけています。瞳のハイライトはもちろん、背景も陽光の角度に関係なくキラキラとした印象になるように」と先生。効果的な光の演出で、感情のみならずストーリーも盛り上がります。

その❸ 愛されヒロインの条件は“読者の友達”であること



魅力的な内面を表現した、水瀬作品の〝かわいいヒロイン〟。その魅力的な内面を作るヒケツはなんなのでしょう。「性格などの細かい設定はありますが、根底にあるのは読者に“こういう子が友達だったらいいな”と思ってもらいたいということ。ヒロインの恋を、自分の友達として心から応援してほしいんです」と水瀬先生。たしかに、友達の恋なら前のめりで応援したい！達人ならではのまさに金言です。

Q リアルラブを描く場合、流行は取り入れるべき？

A 最新の流行は知っておくべき。でも普通を心がけて。

「JKがヒロインになることが多いので、恋愛リアリティショーやファッション誌、ツイッターのカップルアカウントなどもチェックして、高校生の〝今〟をなるべく取り入れるようにしています。ただ、流行り廃りが激しいので、あまり最先端のものは取り入れません。特に言葉に関しては、流行に関係なく普通に一番伝わる言葉を選ぶようにしています」

番外編 先生のNO.1シーン!!

キャラの感情を軸に計算され尽くした構成の『青春ヘビーローテーション』。水瀬先生が見てほしい〝NO.1シーン〟はどこですか？

描きたかったNO.1

▲水野先輩との仲を誤解した榛名に、体育倉庫でキスされるシーン。「描きたかったシーンまでたどりつける連載って実は少ないので、とても嬉しいです！」

読者人気NO.1

▲両思いになった奈緒と榛名の教室でのシーンは読者人気NO.1。「みんなカーテンにくるまるシーン好きですよね～。私も大好きです！」

第3回(19号)は キャラの描き分けの達人 くまがい杏子先生 お楽しみに!!!